

栃木県立宇都宮白楊高等学校 弓道部の活動方針

目標	<ul style="list-style-type: none"> ○部活動を通し、弓道における正しい射術を身に付け、その技術向上に努める。 ○射法を学ぶ中で自己の人格を磨き、礼節を重んじる心を醸成する。 ○関東大会以上の上位大会への出場および入賞を目指す。また、弓道審査会において初段以上の段位の取得を目指す。 ○危険性の高い種目であることを踏まえ、怪我等の防止に努め、安全管理を徹底する。
活動方針	<ul style="list-style-type: none"> ○弓道を通して人や物事に対して素直に向かい合い、自らの考えを持って行動することができる組織を目指す。 ○生徒の健康管理に十分配慮し、適切な休養日を確保する。 ○生徒の技術向上および意欲向上を目的に、適切な時期に校外での練習試合や錬成大会等へ参加する。 ○学校生活や授業等に支障のないよう、短時間で効率的な活動を行う。 ○怪我や熱中症、感染症等の予防のため、危機管理ガイドブックに基づいたリスクマネジメントを構築する。 ○部活動日誌・部活動チェック表等により活動内容を把握できるようにする。
休養日	<ul style="list-style-type: none"> ○原則として、毎週水曜日、日曜日の2日間を休養日とする。 ○公式大会等で休養日が取れなかった場合は、翌日を休養日とする。 ○長期休業中も学期中に準じた扱いとするが、連続した休養日を設けることとする。
活動時間	<ul style="list-style-type: none"> ○1日の活動時間は2時間程度とするが、公式試合前は1時間程度延長することもある。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。